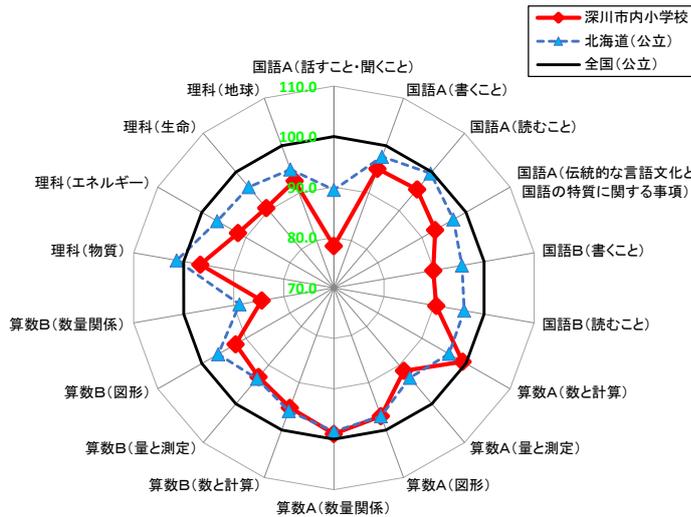


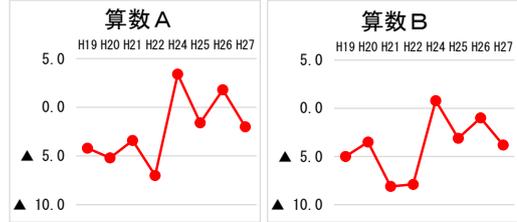
■ 深川市内小学校の状況及び学力向上策 (学校数: 6、児童数: 159名)

【教科全体の状況】

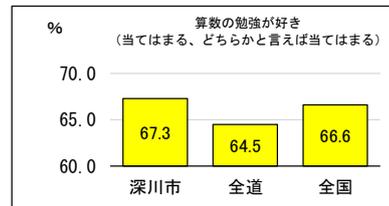
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



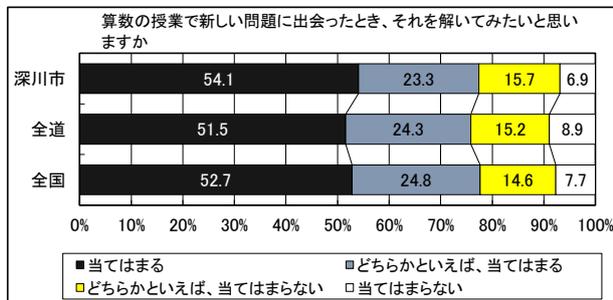
【平均正答率の全国との差の推移】



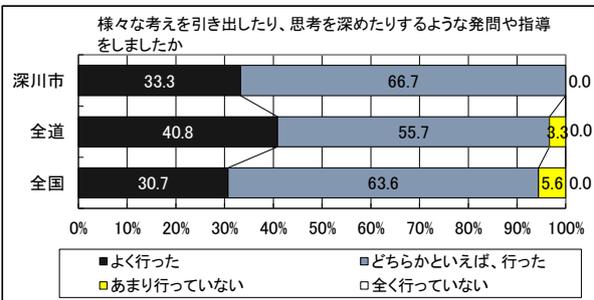
【児童質問紙調査1】



【児童質問紙調査2】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは「書くこと」で全道とほぼ同様になっている。 ○ 算数Aでは「数と計算」、「数量関係」で全道を上回っている。 ○ 理科では「物質」で他の領域に比べて、全国に最も近くなっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校として組織的に様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や発問や指導を行った結果、児童が算数の授業で新しい問題に出会ったとき、それを解いてみたいと思うようになり、算数Aの「数と計算」、「数量関係」において、全道を上回ったと考えられる。 ○ 平均正答率の推移については、算数の授業で児童の考えを引き出し、思考を深めながら問題を解く授業づくりを進めた結果、児童が算数の授業を好きになり、算数A・Bで、全国との差が縮まってきたと考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「算数の授業で新しい問題に出会ったとき、それを解いてみたいと思いますか」という質問に対して、「当てはまる」と回答した児童の割合が全国及び全道を上回っている。 	
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をしましたか」という質問に対して、「当てはまる」及び「どちらかといえば、当てはまる」と回答した学校の割合が全国及び全道を上回っている。 	

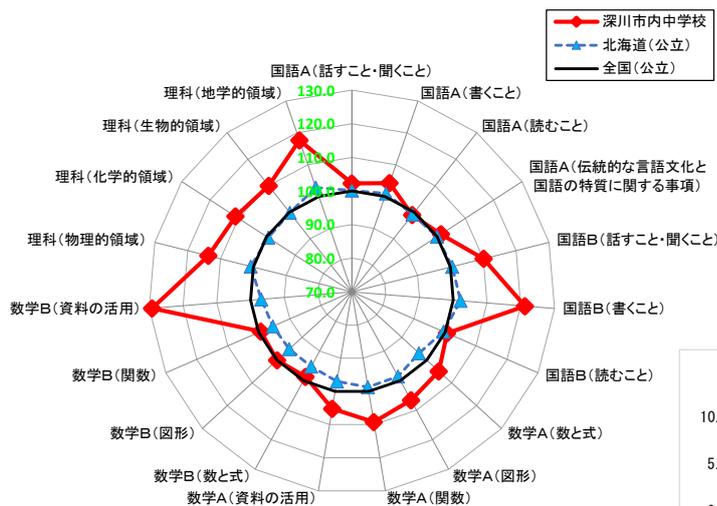
【深川市の学力向上策】

- ◎ 市単費で支援員を各学校に配置し、きめ細やかな指導を実施
- ◎ 「学習サポートプログラム事業」による児童生徒の家庭での学習習慣の確立
- ◎ 教職員の資質能力を高める研修への支援

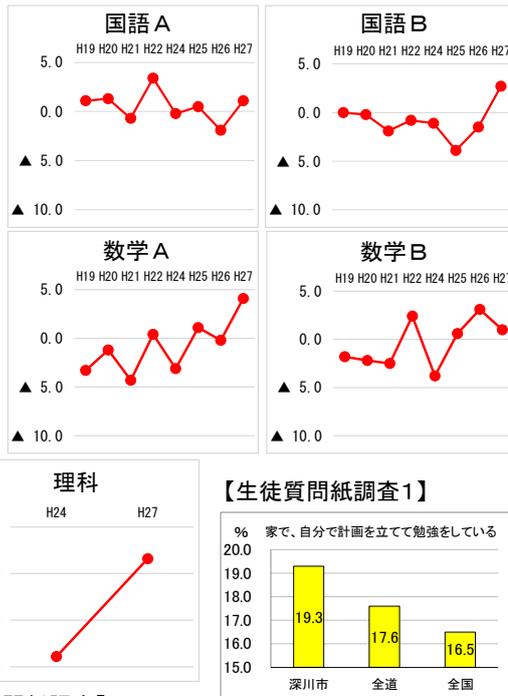
■ 深川市内中学校の状況及び学力向上策 (学校数: 2、生徒数: 146名)

【教科全体の状況】

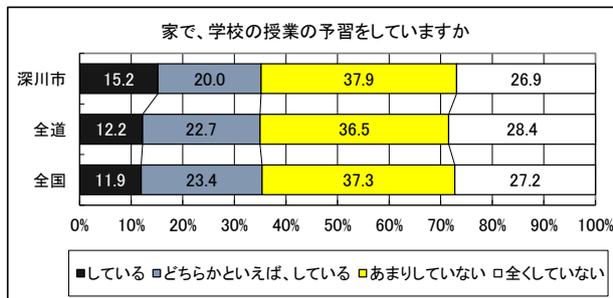
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



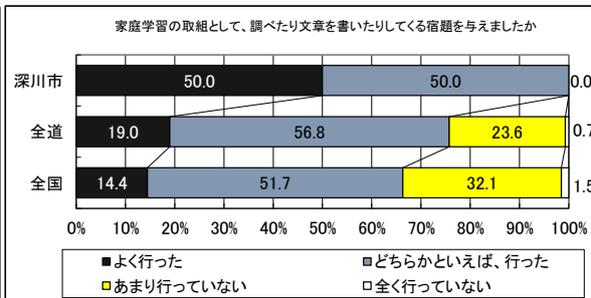
【平均正答率の全国との差の推移】



【生徒質問紙調査2】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、国語Bでは「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」で全国及び全道を上回っている。 ○ 数学Aでは全ての領域、数学Bでは「資料の活用」で全国及び全道を上回っている。 ○ 理科では全ての領域で全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭学習の取組として、調べたり文章を書いたりしてくる宿題をよく与えた結果、生徒の学習意欲が高まり、生徒が家で予習をする習慣が身に付くようになり、国語Aの「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、国語Bの「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」、数学Aの全ての領域、数学Bの「資料の活用」、理科の全ての領域において、全国及び全道を上回ったと考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「家で、学校の授業の予習をしていますか」という質問に対して、「している」と回答した生徒の割合が全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 平均正答率の推移については、生徒が家で、学校の授業の予習をするようになった結果、生徒が家で自分で計画を立てて勉強するようになり、全教科で全国より高くなったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「家庭学習の取組として、調べたり文章を書いたりしてくる宿題を与えましたか」という質問に対して、「よく行った」と回答した学校の割合が全国及び全道を上回っている。 	

【深川市の学力向上策】

- ◎ 市単費で支援員を各学校に配置し、きめ細やかな指導を実施
- ◎ 「学習サポートプログラム事業」による児童生徒の家庭での学習習慣の確立
- ◎ 教職員の資質能力を高める研修への支援